

CBX750用の部品の移植について。

CBX750とCB750のエンジンは元々同じですが
内部のエンジンパーツが多少異なります。
それらをCB750を参考にして以下に差異を書いていきたい
と思います。

CBX750の輸出仕様は91psあり、国内仕様は77psあります。
最初にRC42との大きな違いとしましてはCBX750は6速ミッションであることです。シャフトドライブであった頃の名残も見受け
られません。恐らくRC42とCBX750ではカムシャフトも違うでしょう。
CBX750は高回転よりの特性なのに対し、RC42では低中速を意識した作りになっています。
RC42への流用として考えられるのはミッションの移植
そして、カムシャフト辺りまででしょうか。
さすがにシャフトドライブ方式に変更をするととなると
とても苦労することでしょう。
国内仕様のCBX750と輸出仕様のCBX750ではデータが無いので
確証はありませんが、マフラーの口径やらインシュレーターの口径キャブのセッティングの違いなどがあると思います。
RC42では、エアクリを変えたり、マフラーを変えたり
キャブのセッティングを煮詰めるなどすれば80ps中盤までは
出せるのではないのでしょうか。それ以上を狙うとなると
上記の通り、カムの変更、ギアの変更等をする必要があると思います。そこまで弄るのは兎も角として、
CBX750用のパーツは既にデッドストックな気もしなくはないですが、